

図書だより 10月号



先生のおすすめ本

書名 一茶屋芸人列伝

著者 山田 レイ 53世

コメント

この本は何人もの「一茶屋」と呼ばれる
今何してるの?と思われちゃう芸人の
古々の涙と笑いのフィクション作品
です。うまいかなくても、今、どう生
きていくかなど考えさせられるところ
あるのでぜひ読んでみてください!

先生のおすすめ本

書名 本を読む本

著者 J・モリヤー・アドラー

コメント

本を読んで理解あるとして
とても難しいことばかり。

これを読んだら本の読み方
が上手になったり、活用の仕方
も分かるようになったので
自分も含めておすすめの本です。

加瀬 余苗

先生のおすすめ本

書名 ノーサイドゲーム

著者 池井戸 潤

コメント

今までに日本を、世界を席巻している
ラグビーワールドカップ。
そのラグビーを題材にした小説です。
ラグビーに興味がある人も、そうでない
人も、読み入ることになるでしょう!
是非、お読みください!

先生のおすすめ本

書名 ^{こしやく}孤宿の人

著者 宮部 みゆき

コメント

私は宮部みゆきさんの本が大好き
です。特に時代小説の中に登場する
少年少女が、自分のめぐまれか境遇
に負けず、けなげに一生懸命生きていく様
子。そして今回の主人公は、名前が「ほう」。
自分では「あほう」「ほう」と言っているけれど…
実は……。人情たがりの本です。ぜひ
読んでみてください。

先生のおすすめ本

書名 お友だちからお願ひ

著者 (三浦 しづか) します。

コメント

「まほろ駅前多田便利軒」の4冊を編み
書いた作家さん(私と同じ歳!)の
エッセイ集です。ご家族とのエピソードや、
日頃不思議に思っていることなど、とても親しみやすく読み
ことができます。「電話」「トイレ」「先生
の帽子」というエピソードが好きです。私は。

先生のおすすめ本

書名 いのちの器

著者 日野原 重明

コメント

人間のからだは、痛み、老い、やがて
は土に帰っていく「土の器」。しか
しその器に健やかな心を盛ることが
できるなら、それは朽ちることのない
「宝」となる—老いや死について
考えさせられる本です。

先生のおすすめ本

書名 鷹馬 (やうしや)

著者 宮本 光軍

コメント

競走馬「オラシオン」を主人公に
その誕生から日本ダービー挑戦
までの成長を軸として、「オラシ
オン」を取り巻く人々の関係様
を描いています。競走馬の名前「オ
ラシオン」は oracion(祈り、
祈りの言葉)という意味です。

書名 火の鳥 著者 手塚 治虫

自分がなぜ今生きているのか……
考えたことがありますか?
自分がちっぽけでみじめだと
感じたことはありませんか?
理由があるから生きるのではなく、
理由を見つけるために生きてみよう!
自分は実は思っている以上に小さい。
けれど、おそろしく大きなものと
つながっているのかも知れない。
そんなことが感じられる本です。
ちなみにマンガです。

先生のおすすめ本

書名 地井 散歩
著者 地井 武男
コメント

場所を決めて歩く。
実際の町の人に話を
きいたり、みたり、自分で
も、色々食べたりのことと。
写真など、合わせてかたづ
くれています。よんでみる。
自分も行った気持ちになります。



先生のおすすめ本

書名 もの食う人びと
著者 辺見 庸
コメント

この本に出てくる人々の姿は、「食べる」
ではなく「食う」。美味いような食べ物
は一切出て来ません。食を通して、世界
について、生きるということについて考え
させられる本です。



先生のおすすめ本

書名 左手一本のノート
著者 島沢 雄二
コメント

第1巻 ああは！
第2巻 のびのびと生きていく
第3巻 生きていくということ
第4巻 生きていくということ
第5巻 生きていくということ
第6巻 生きていくということ
第7巻 生きていくということ
第8巻 生きていくということ
第9巻 生きていくということ
第10巻 生きていくということ



先生のおすすめ本

書名 ホームレス中学生
著者 麒麟、田村 裕
コメント

中学生のときに読んだ本です。
この本を読むと自分がどれだけ恵まれた
環境にいるのかということを感じます。
色々な人との出会いや友達、家族とい
うお金では買うことの出来ないものの大切さ
を知ります。読みやすいので読んでみてね！

先生のおすすめ本

生まれながらの
書名 気質タイプ別育て方、どラクにおど
著者 竹内 エリカ
コメント

昨年の定例研で話を聞いた方の本
で、おもしろかったので購入しました。人間
生まれた瞬間から 4つのタイプに分か
れていて、それぞれ特長が、あ、おもしろ
いです。「あー、あるある」と思える行動パ
ターンが載っていて、心理テストみたいな感じ
さうけます。私はおどりの心で読んだアツクイ



先生のおすすめ本

名 月と六ペンス
著者 サマセット・モーム
コメント

画家、ポール・ゴーギャンをモデルにして
書いたと言われています。
タヒチにわたり絵を描き続けるが、生きて
いる間はあまり売れなかった。しかし、自
分の絵は必ず売れると信じ、好きな絵を描
き続ける、自分がこれからどんな風に生き
ていくか迷った時に力になってくれる一冊
です。

